

仮想空間に事業基盤

セイコーSOLIT3社買収

セイコーホールディングス(HD)傘下のセイコーソリューションズ(千葉県美浜区、関根淳社長)は、インストラクション(東京都中央区)などIT企業3社を買収した。仮想空間におけるビジネス

ス基盤の構築などを進める狙い。買収額は非公開。セイコーHDはソリューション事業の成長を期す観点で他社との協業を推進する。

区)、バックストア(東京都中央区)の3社。セイコーソリューションズの関根社長は「M&A(合併・買収)の本質は多様性を重視し、シナジーを生み出すことだ」と述べ、他社との連携に積

極的な姿勢を示す。

まずはインストラクションのクラウドサービスを活用した仮想空間上の基盤の構築に着手し、今夏にも同社で導入する。現実と遠隔が混合するニューノーマルの働き方において、コミュニケーションの障壁をなくす狙い。関根社長は「今後M&Aを進める上で、バーチャル上のコ

ミュニケーションの課題を解決するものとして導入する」考え。また、構築した基盤を2023年度にも事業化し、リカリング(継続課金)ビジネスとして確立を目指す。

さらにバックストアの持つクラウドデータのバックアップのノウハウを活用し、より安全なデータ運用をサポートするサービスや、プレスティージとの連携でセイコーソリューションズが強みとする金融機関向けサービスの強化を図る。